

授業科目(ナンバリング)	G 検 4 級対策 (CA105)			担当教員	※野田 智子		
展開方法	講義	単位数	1	開講年次・時期	1年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
この授業は留学生対象である。グローバル人材ビジネス実務検定4級合格を目指し、日本の組織で働くための最小限必要な接遇力とビジネス基礎力を身に付け、日本の職場に受け入れられる能力を身に付ける。							①②③⑧⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法		評価比率
専門力	日本で働くための接遇力とビジネス基礎力を身につける。				小テスト 模擬テスト		40% 20%
情報収集、分析力	授業後の振り返りを記録し、自分の習得度を確認できる。				振り返りシート		10%
コミュニケーション力	・実践練習を通してビジネスマナーなどを身につける。 ・クラスメートと意見や情報を交換して、学び合うことができる。				ペアまたはグループワーク発表		30%
協働・課題解決力							
多様性理解力							
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
授業の中での実践練習と振り返りシートで10%、ペアまたはグループワークで30%、小テストで40%、模擬試験20%で評価する。小テストは採点し、フィードバックを行う。グループワーク後の発表に対して授業の中でフィードバックを行う。							
授業の概要							
授業1回目は教科書『G-KEN 日常生活編』に沿って日本で生活するための知識について学ぶ。その後は教科書『G-KEN 接遇編4級』に沿って、検定4級合格のための様々な知識を実践練習も交えながら学ぶ。数回は小テストを実施し知識の定着をはかる。8回目には模擬試験を実施し、本試験へ準備を進める。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、120分とする。							
教科書・参考書							
教科書：『G-KEN 日常生活編』、『G-KEN 接遇編4級』 一般法人グローバル人材キャリア支援協会 参考書：佐々木瑞枝『クローズアップ日本事情15』 ジャパンタイムズ 指定図書：佐々木瑞枝『クローズアップ日本事情15』 ジャパンタイムズ							
授業外における学修及び学生に期待すること							
日本での就職を希望するなら、日本の習慣やマナー、ビジネス上の知識を得るだけではなく、それを使えるようにしなければなりません。しっかりと知識を学習するとともに、積極的に実践練習に参加してほしい。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション 日本での生活の基本知識	自己紹介、授業の進め方の説明。 G-KEN について紹介 『G-KEN 日常生活編』にそって、日本での生活の基本知識を確認する。	シラバスを見ておく 『G-KEN 日常生活編』を読んでおく
2	接遇の基本項目 ①	・身だしなみ、表情、目線、挨拶、動作など 接遇の基本項目について学ぶ ・習った内容の小テスト	予習：『G-KEN 接遇編 4 級』 P7～P28 を読み、練習問題 P55～P57 をする。 復習：小テスト内容を振り返る。
3	接遇の基本項目 ②	・身だしなみを整えて授業に参加しチェック しあう。接遇の基本項目の実践練習をする。 ・振り返りシート(宿題)	予習：接遇の基本項目①で学んだことを復習しておく。ビジネスにふさわしい身だしなみを準備する。 復習：振り返りシート記入
4	コミュニケーション①	・話し方と聴き方、接遇の言葉、接客英語や敬語などについて学ぶ ・習った内容の小テスト	予習：『G-KEN 接遇編 4 級』 P29～P42 を読み、練習問題 P59～P60 をする。 復習：小テスト内容を振り返る。
5	コミュニケーション②	・接客英語の実践練習(ゲスト：英語講師) ・基本の敬語の実践練習 ・振り返りシート(宿題)	予習：コミュニケーション①で学んだことを復習しておく。 復習：振り返りシート記入。
6	社会人としての心がまえ	・職場のルールとマナー、企業内コミュニケーション、5S などについて学ぶ ・習った内容の小テスト	予習：『G-KEN 接遇編 4 級』 P37～P36 を読み、練習問題 P62～P63 をする。 復習：小テスト内容を振り返る。
7	異文化適応力	・日本人の考え方、日本のコミュニケーションの特徴、おもてなしなどについて学ぶ ・異文化適応についてディスカッションと発表 ・振り返りシート(宿題)	予習：『G-KEN 接遇編 4 級』 P43～P54 を読み、練習問題 P65～P66 をする。 復習：振り返りシート記入。
8	模擬試験 模擬試験のふりかえり まとめ	<b>G-KEN 4 級模擬試験</b> ・模擬試験のふりかえり ・合格に向けてポイント確認	予習：これまでの学習内容をチェック。 復習：試験本番準備。